

第130回珠算・電卓実務検定試験

(2015. 6. 21)

第1級 ビジネス計算部門 (制限時間 ①・②合わせて30分)

(注意) I. 減価償却費・複利・複利年金の計算については、別紙の数表を用いること。
II. 答えに端数が生じた場合は()内の条件によって処理すること。
III. 選択問題は、A・B・Cのいずれか/項目を選択して解答すること。
2項目以上解答した場合は選択問題すべてを無効とする。

① 共通問題

(1) 6月18日満期、額面¥2,700,000の約束手形を4月11日に割引率年2.35%で割引くと、割引料はいくらか。(両端入れ、円未満切り捨て)

答 _____

(2) ¥9,130,000を年利率1.6%の単利で1年/か月間貸し付けると、期日に受け取る元利合計はいくらになるか。(円未満切り捨て)

答 _____

(3) 6年6か月後に支払う負債¥4,690,000を年利率7%、半年/期の複利で割引いて、いま支払うとすればその金額はいくらか。
(¥100未満切り上げ)

答 _____

(4) 取得価額¥3,670,000 耐用年数7年の固定資産を定額法で減価償却すれば、第4期末減価償却累計額はいくらになるか。ただし、決算は年/回、残存簿価¥/とする。

答 _____

(5) ¥8,340,000を年利率5.5%、1年/期の複利で12年間貸すと、期日に受け取る複利利息はいくらになるか。(円未満4捨5入)

答 _____

(6) ある商品を¥3,100,000で仕入れ、諸掛り¥230,000を支払った。この商品に諸掛戻原価の35%の利益をみて定価をつけたが、市価下落のため値引きして¥3,326,670で販売した。値引額は定価の何パーセントであったか。

答 _____

(7) 額面¥542,000の約束手形を割引率年3.05%で9月4日に割引くと、手取金はいくらか。ただし、満期は11月25日とする。
(両端入れ、割引料の円未満切り捨て)

答 _____

(8) 100ydにつき\$48.20の商品を30m建にすると円でいくらになるか。ただし、1yd=0.9144m, \$1=¥119.70とする。
(計算の最終で円未満4捨5入)

答 _____

(9) 元金¥8,760,000を単利で7月28日から10月14日まで借り入れ、元利合計¥8,842,368を支払った。利率は年何パーセントであったか。パーセントの小数第1位まで求めよ。(片落とし)

答 _____

(10) 仲立人が売り主から1.4%、買い主から1.2%の手数料を受け取る約束で商品の売買を仲介したところ、売り主の手取金が¥1,459,280であった。仲立人が受け取った手数料の合計額はいくらか。

答 _____

(11) ¥640,000を年利率6%、半年/期の複利で5年3か月間貸し付けると、期日に受け取る元利合計はいくらになるか。ただし、端数期間は単利法による。(計算の最終で円未満4捨5入)

答 _____

(12) 次の3口の借入金の利息を積数法によって計算すると、利息合計はいくらになるか。ただし、いずれも期日は4月9日、利率は年3.1%とする。
(平年、片落とし、円未満切り捨て)

借入金額	借入日
¥2,300,000	1月 8日
¥7,600,000	2月10日
¥5,400,000	3月 1日

答 _____

(13) 翌年2月3日満期、額面¥651,790の手形を12月16日に割引率年5.65%で割引くと、手取金はいくらか。ただし、手形金額の¥100未満には割引料を計算しないものとする。(両端入れ、割引料の円未満切り捨て)

答 _____

(14) ある商品に原価の2割4分の利益を見込んで定価をつけたが、全体の $\frac{3}{4}$ は定価の1割引きで販売し、残り全部は定価の8割で販売した。この商品全体の利益額が¥408,000であったとすれば、原価はいくらか。

答 _____

(15) 取得価額¥780,000 耐用年数21年の固定資産を定率法で減価償却するとき、次の減価償却計算表の第4期末まで記入せよ。ただし、決算は年/回、残存簿価¥/とする。(每期償却限度額の円未満切り捨て)

期数	期首帳簿価額	償却限度額	減価償却累計額
1			
2			
3			
4			

正答数	① 共通問題得点
(×5)	

試験場校	
受験番号	

正答数	総得点
(×5)	

② 選択問題

【選択A】複利年金の計算

(16) ¥9,200,000を年利率4%, 半年1期の複利で借り入れた。これを毎半年末に等額ずつ支払って3年6か月間で完済するとき、毎期の賦金はいくらになるか。(円未満4捨5入)

答 _____

(17) 毎半年末に¥760,000ずつ5年6か月間支払う負債を、いま一時に支払えば、その金額はいくらか。ただし、年利率5%, 半年1期の複利とする。(円未満4捨5入)

答 _____

(18) 毎年末に等額ずつ積み立てて、9年後に¥4,100,000を得たい。年利率5.5%, 1年1期の複利とすれば、毎期の積立金はいくらになるか。(円未満4捨5入)

答 _____

(19) 毎年初めに¥580,000ずつ7年間支払う年金の終値はいくらか。ただし、年利率6%, 1年1期の複利とする。(円未満4捨5入)

答 _____

(20) ¥340,000を年利率4.5%, 1年1期の複利で借り入れ、毎年末に等額ずつ支払って5年間で完済するとき、次の年賦償還表の第4期末まで記入せよ。(年賦金および每期支払利息の円未満4捨5入)

期数	期首未済元金	年 賦 金	支 払 利 息	元 金 償 還 高
1				
2				
3				
4				

【選択B】証券投資の計算

(16) 次の株式の指値はそれぞれいくらか。(銘柄E・Fは円未満切り捨て、Gは¥5未満は切り捨て・¥5以上¥10未満は¥5とする)

銘柄	配 当 金	希望利回り	指 値
E	/株につき年 ¥3.70	0.6%	
F	/株につき年 ¥6.40	1.4%	
G	/株につき年 ¥89.00	2.3%	

(17) 1.8%利付社債、額面¥5,700,000を1月21日に市場価格¥98.95で買い入れると、支払代金はいくらか。ただし、利払日は4月10日と10月10日である。(経過日数は片落とし、経過利子の円未満切り捨て)

答 _____

(18) ある株式を1株につき¥5,196で9,000株売却した。手取金はいくらか。ただし、約定代金の0.32400%に¥110,736を加えた手数料を支払うものとする。(手数料の円未満切り捨て)

答 _____

(19) 株式を次のとおり買い入れた。支払総額はいくらか。(それぞれの手数料の円未満切り捨て)

銘柄	約 定 値 段	株 数	手 数 料
J	/株につき ¥638	5,000株	約定代金の0.8316% + ¥4,299
K	/株につき ¥4,720	3,000株	約定代金の0.5616% + ¥24,279

答 _____

(20) 7年後に償還される2.5%利付社債の買入価格が¥98.45のとき、単利最終利回りは何パーセントか。(パーセントの小数第3位未満切り捨て)

答 _____

【選択C】経営分析の計算

(16) 次の資料から、売上原価率を求めよ。(パーセントの小数第1位未満4捨5入)

売 上 高	¥46,791,000
仕 入 高	¥27,350,000
期首商品棚卸高	¥1,487,000
期末商品棚卸高	¥3,128,000

答 _____

(17) 次の資料から、流動比率を求めよ。(パーセントの小数第1位未満4捨5入)

貸借対照表 (単位：千円)

現金預金	15,045	支払手形	5,423
受取手形	3,706	買掛金	3,089
売掛金	2,520	短期借入金	4,768
商品()	()	社債	8,200
短期貸付金	7,103	資本金	13,000
未収金	849	資本準備金	2,900
備品	9,631	利益準備金	1,785
車両運搬具	594	繰越利益剰余金	901
()	()	()	()

答 _____

(18) 次の損益分岐点に関する資料から、目標営業利益¥17,850,000を達成するときの売上高を求めよ。

売 上 高	¥62,400,000
変 動 費	¥29,640,000
固 定 費	¥32,760,000

答 _____

(19) 次の資料から、売上高純利益率を求めよ。ただし、売上高総利益率は26.8%とする。(パーセントの小数第1位未満4捨5入)

損 益 計 算 書		(単位：千円)	
期首商品棚卸高	6,092	売 上 高	()
当期商品仕入高	()	期末商品棚卸高	3,847
()	()		()
	61,347		()
販売費・一般管理費	9,839	()	()
営業外費用	2,168	営業外収益	3,658
当期純利益	()		()
()	()		()

答 _____

(20) 次の資料から、受取勘定回転率を求めよ。(回転率の小数第1位未満4捨5入)

受 取 手 形	¥9,344,000
売 掛 金	¥2,695,000
売 上 高	¥86,340,000

答 _____

試験場校	
受験番号	

正答数	② 選択問題得点
(×5)	